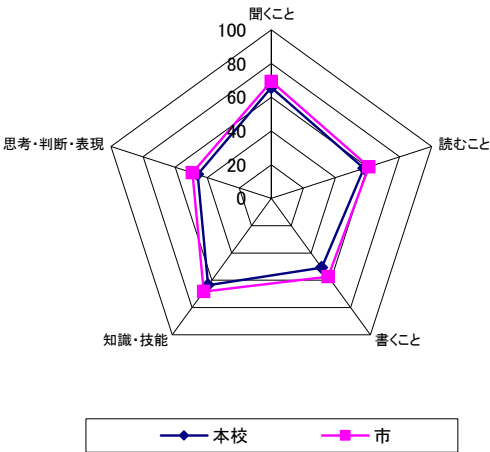


宇都宮市立陽西中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	65.8	69.4	63.8
	読むこと	57.7	60.8	55.6
	書くこと	50.8	57.5	47.8
観点別	知識・技能	63.7	68.3	64.1
	思考・判断・表現	45.9	49.2	37.2

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	市の平均正答率を3.6ポイント下回っている。 ○「英文を聞き、その内容に合う絵を選んでいる」の正答率は半数が市の平均と同等か1ポイント程度上回っている。 ●「対話の内容を聞き、その意味を理解して適切に回答している」「日常会話について英語を聞き、概要や要点を捉えている」のいずれの正答率とも、市の平均より2～4ポイント程度下回っている。	・授業における教師の英語使用量を増やし、日常的に英語をインプットするようにしていく。また、英語の音のつながりや変化を意識した音読の機会を多く設けていくことで、英語を聞く耳を育てていく。
読むこと	市の平均正答率を3.1ポイント下回っている。 ○「対話を読み、対話の流れとポスターから必要な情報を把握して適切な語(句)を選んでいる」の正答率は市の平均を0.3ポイント上回っている。 ●「メールを読み、下線部thisが指す内容を把握している」の正答率は、市の平均より11ポイント下回っている。	・教科書の内容を読み取る際、全体を大まかに捉えてから詳細を見ていくなど、段階的な指導をしていく。英語を英語のまま読んで理解することができるよう、意味のまとまりを意識した読解練習や音読の練習を習慣づけていく。
書くこと	市の平均正答率を6.7ポイント下回っている。 ○「対話の流れに合った英文を正確に書いている(相手がいちばん好きな季節をたずねる)」の正答率は市の平均を2.8ポイント上回っている。 ●「部活動に対する自分の考えや意見について、まとめた内容で説明する文を正確に書いている」の正答率は、市の平均より10～11ポイント下回っている。	・日本語と英語のしくみの違いを理解し、言いたいことを既習の事項を用いて、いかに言葉や文章に表すかを考える活動を多く取り入れていく。また、ALTに生徒が書いた英文を添削してもらい機会をより多く設けていく。